

第41回JSSCR学会総会
災害対策委員会企画
2024.2.9(金)

災害対策ってどうしていますか？

～『災害が少ない県』と言われる埼玉県の取り組み～

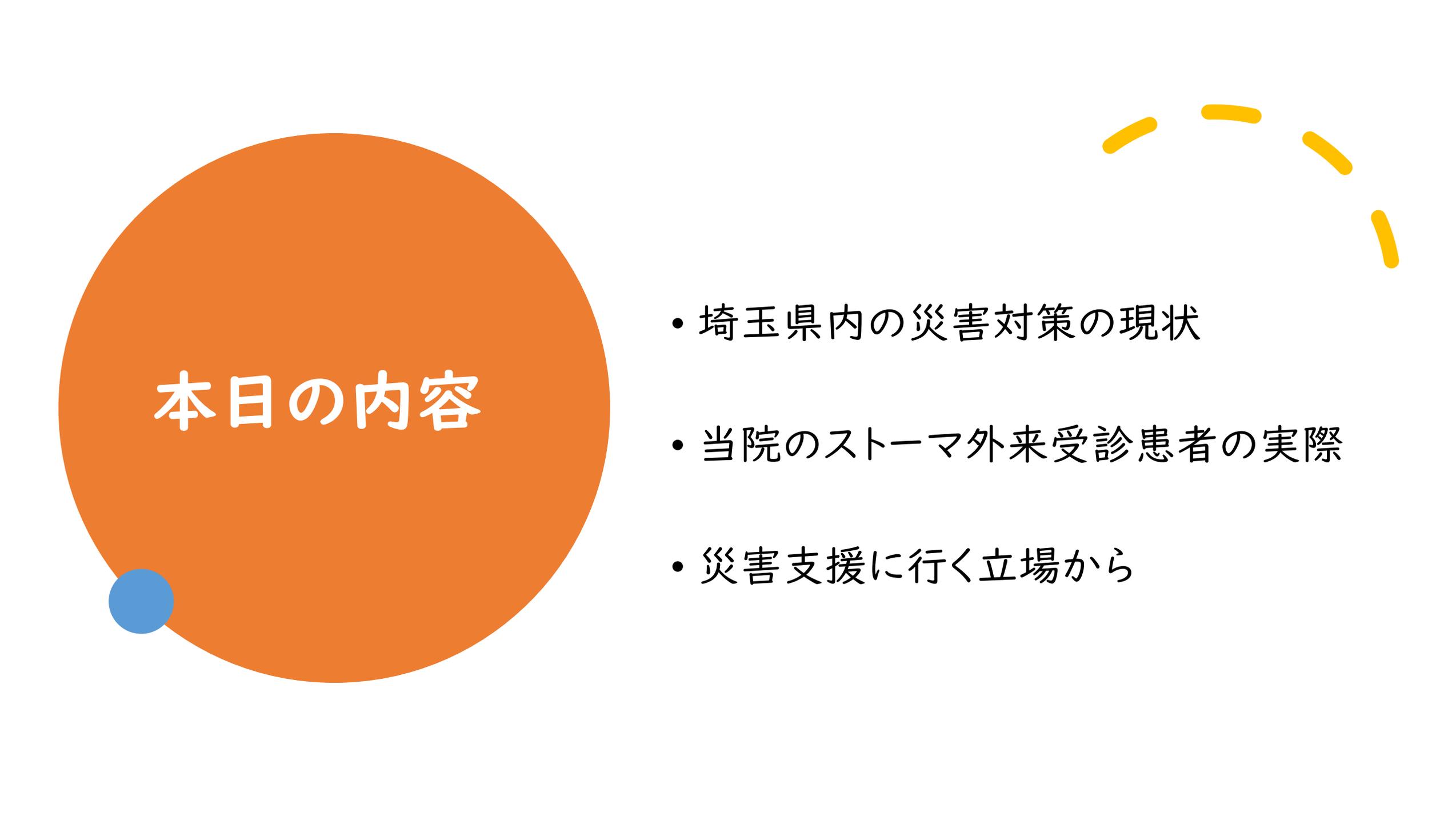
深谷赤十字病院

皮膚・排泄ケア特定認定看護師 清水 昌美

第41回日本ストーマ排泄リハビリテーション学会総会 COI開示

発表者名：清水昌美

演題発表内に関連し、発表者らに開示すべき
COI関係にある企業などはありません。



本日の内容

- 埼玉県内の災害対策の現状
- 当院のストーマ外来受診患者の実際
- 災害支援に行く立場から

埼玉県は自然災害に強い？

首都圏の災害に強い街ランキング

1位:埼玉県所沢市

2位:埼玉県和光市

3位:埼玉県北本市

SUUMO新築マンション首都圏版より



地盤の強さ、内陸部という立地条件から、自然災害のダメージを比較的受けにくい

私が生まれてから、大きな災害はないかも…



最近増えている埼玉県内での異常気象



2022年6月
雹



2022年7月
突風？竜巻？

2019年10月
台風 荒川決壊



埼玉は災害に強いから大丈夫!と言い切れない

20150515

日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会
災害対策リーフレット

ストーマ保有者の皆さんへ
災害時情報と日頃の心得



JSSR 日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会

災害対策について
オストメイトの皆さんに
説明しているだろうか？



埼玉県の取り組み（行政）

『埼玉県災害時ランニング備蓄事業運営マニュアル』はある

このマニュアルは各市町村の担当部署に配布されている

- ・ ストーマ装具が無くなり、装具の配布希望をする時に各市町村に申請に行く（身障者手続きがしてある人のみ対象になる）
- ・ 申請がされてから、担当業者（2社）に連絡をして装具が支給される
- ・ ただし、配布される装具は「汎用装具」であり、本人が使い慣れたものではない

深谷市は2020年10月から 災害時におけるストーマ用装具 保管事業を開始

深谷市のオストメイトの人数は約200名
しかし、市役所に預ける人は5%程度であった

理由として

- ・災害時に取りに行くのが難しい
- ・年に1回入れ替えに行くのが面倒
- ・預けなくても大丈夫
- ・そもそも保管事業を知らない

インフォメーション
不足

災害時におけるストーマ用装具保管事業

更新日：2023年03月27日

事業の趣旨

人工肛門・人工膀胱を造設されているかた（オストメイト）が、地震など災害時の自宅の倒壊・水没などの発生、又はその危険により避難指示などが発令し、市の指定避難所などに避難した場合など、自宅などで備蓄しているストーマ用装具が使用できなくなることが想定されます。そこで、ストーマ用装具の緊急時支援の開始からストーマ用装具がお手元に届くまでの間、応急的に使用するため、個人が所有するストーマ用装具を深谷市役所本庁舎内に保管する事業です。

(1) 開始日

令和2年10月1日（木曜日）

(2) 対象者

市内に居住・通勤・通学するオストメイトで、保管を希望されるかた

ストーマ用装具の保管手続きの流れ

(1) 受付場所及び受付時間

深谷市役所障書福祉課（総合支所・公民館では受付できません。）午前8時30分から午後5時15分まで（木曜日は午後7時15分まで）注）土・日曜日、祝日、年末年始を除く

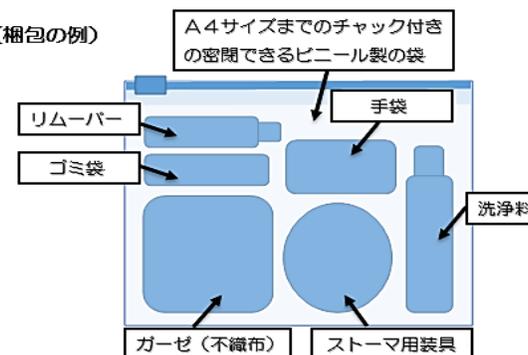
(2) 申請に必要なもの

・代理人が申請する場合は、代理人の身分証明書（運転免許証、健康保険証など） ・「災害時ストーマ用装具保管（更新）依頼書兼返却依頼書」注）「災害時ストーマ用装具保管（更新）依頼書兼返却依頼書」は、障書福祉課窓口にて用意しているほか、以下からダウンロードできます。

[災害時ストーマ用装具保管（更新）申請書兼返却申請書（Wordファイル：39.0KB）](#)

・ストーマ用装具（アクセサリ類を含む）1週間分程度（注）ストーマ用装具、ジップロックなどのチャック付きの密閉できるビニール製の袋（A4サイズまで）に入れてお持ちください。

（梱包の例）



深谷市の避難場所としても使われる公民館

- 市内には12カ所の公民館があり、有事の時の避難場所としても使用される

普段から**地域の住民が集まって**スポーツやレクリエーションを楽しんだり、生涯学習の場になったりしている



日ごろから
顔の見える関係が
作れる環境

公民館は市内に12施設！

そんじょそこらの公民館とは違います
身近な課題の相談所

深谷市の公民館は市内に12施設。地域コミュニティの拠点として、また、市民の文化やスポーツ、レクリエーション活動の拠点となる充実した機能が整備された施設。また、一部の公民館では住民票の写しなどの証明書類の発行も可能。



公民館

WOCNとして、オストメイト支援はどうする？

- 連絡網はあるが、メールとLineだけ
(県内WOCN全員が参加している訳ではない)
- WOCNの居ない地域はどうしたら？
- 誰とどう連携を取るのか？
- 行政との協働はできるのか？

埼玉県内でワーキンググループを構築

- 埼玉県内を東西南北地区で分け、各地域で代表の医師に依頼
- 埼玉県内の二次医療圏の中で災害拠点病院に在籍しているWOCNに参加を打診⇒17名のWOCNが参加
- 2023年8月にZoom会議を行ない、県庁から出されている『埼玉県災害時ランニング備蓄事業運営マニュアル』を提示
- 以下3点について話し合いを行った
 - ①支援物資の配布場所の明確化
 - ②災害を見据えた患者や医療者への指導の充実
 - ③JOA・OAS・県代表者と地域との連携

まずはWOCN同士・各地域との連携をどうすべきかを検討していく

担当 WOCN

- ・地域によって担当できる施設に差がある
- ・二次医療圏としてしまうと広範囲で担当WOCNが対応が難しい

二次医療圏(地域)	管内市町村	災害基幹・拠点施設	WOCN (担当者)
南部	川口市・蕨市・戸田市	川口市立医療センター(川口) 戸田中央総合病院(戸田)	■■■■ ■■■■
南西部	朝霞市・志木市・和光市・新座市・富士見市・ふじみ野市・三芳町	国立埼玉病院(和光)	■■■■ ■■■■
東部	春日部市・越谷市・松伏町・草加市・八潮市・三郷市・吉川町	獨協医科大埼玉医療センター(三郷) 草加市立病院(草加)	■■■■ ■■■■ ■■■■
さいたま	さいたま市	さいたま赤十字病院(与野) 自治医大さいたま医療センター(大宮) さいたま市立病院(浦和)	■■■■ ■■■■ ■■■■ ■■■■
県央	鴻巣市・上尾市・桶川市・北本市・伊奈町	上尾中央総合病院(上尾) 北里大学メディカルセンター(北本)	■■■■ ■■■■
川越比企	東松山市・滑川町・嵐山町・小川町・川島町・吉見町・ときがわ町・東秩父村・坂戸市・鶴ヶ島市・毛呂山町・越生町・鳩山町・川越市	埼玉医大病院(毛呂山)	■■■■
西部	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市	埼玉医大国際医療センター(日高) 防衛医大病院(所沢)	■■■■ ■■■■
利根	行田市・加須市・羽生市・久喜市・蓮田市・幸手市・白岡市・宮代町・杉戸町	行田総合病院(行田) 羽生総合病院(羽生) 済生会加須病院(加須)	■■■■ ■■■■ ■■■■ ■■■■
北部・秩父	熊谷市・深谷市・寄居町・本庄市・美里町・神川町・上里町 秩父市・横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町	深谷赤十字病院(深谷)	■■■■

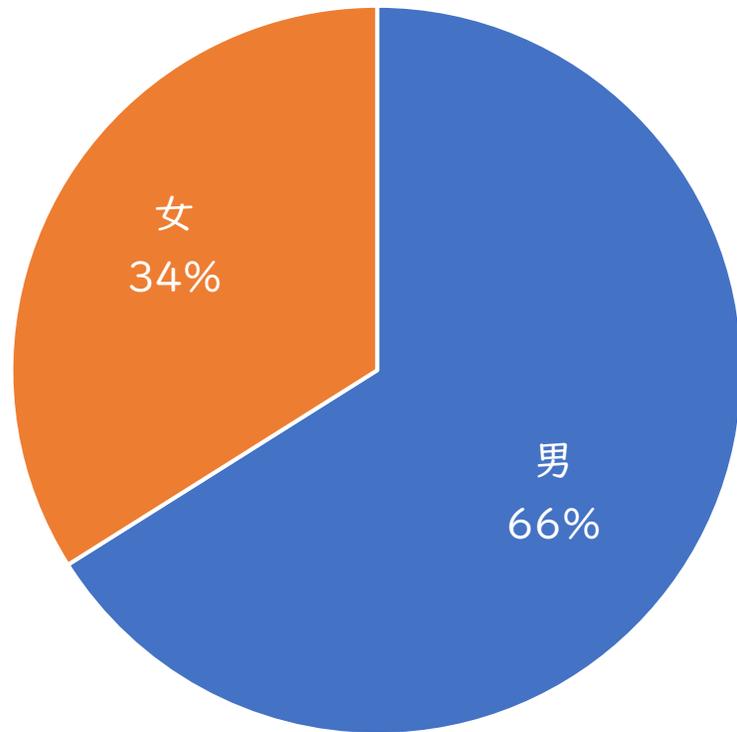
なかなか活動が進んでいないのが現実

実際のオストメイトは災害についてどう思っているのか？

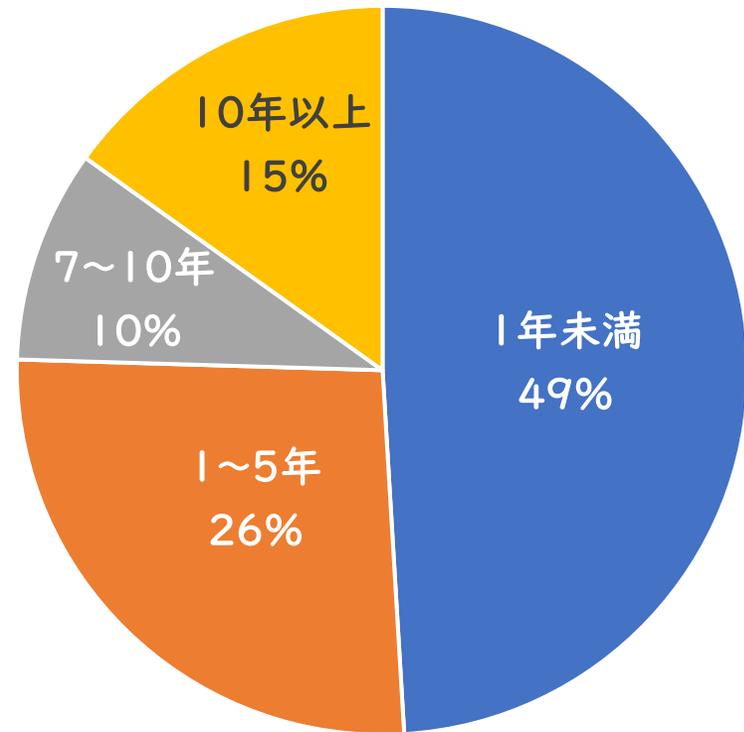
当院のストーマ外来利用者の調査から

当院ストーマ外来受診者の実態 (2023年4月～12月)

平均年齢:74.1歳

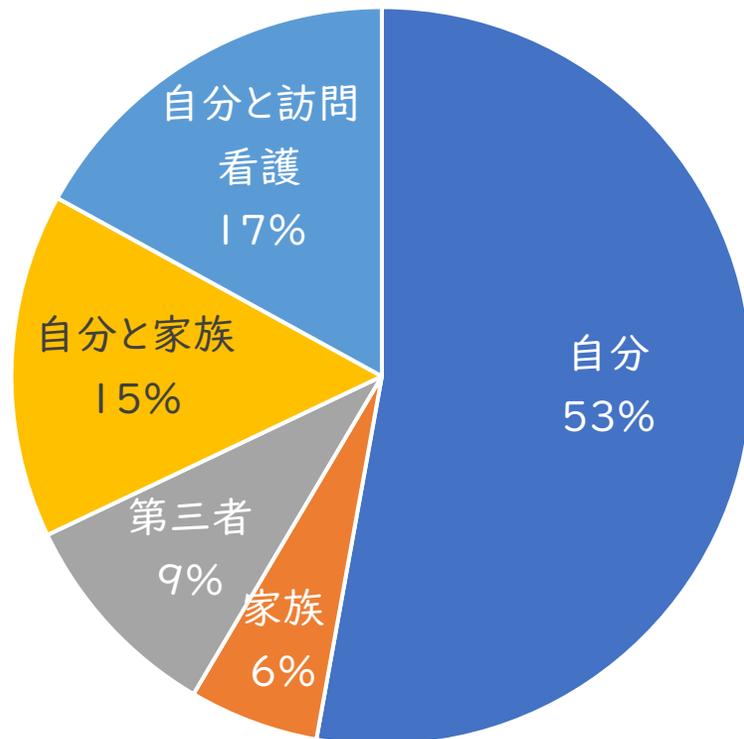


造設年数

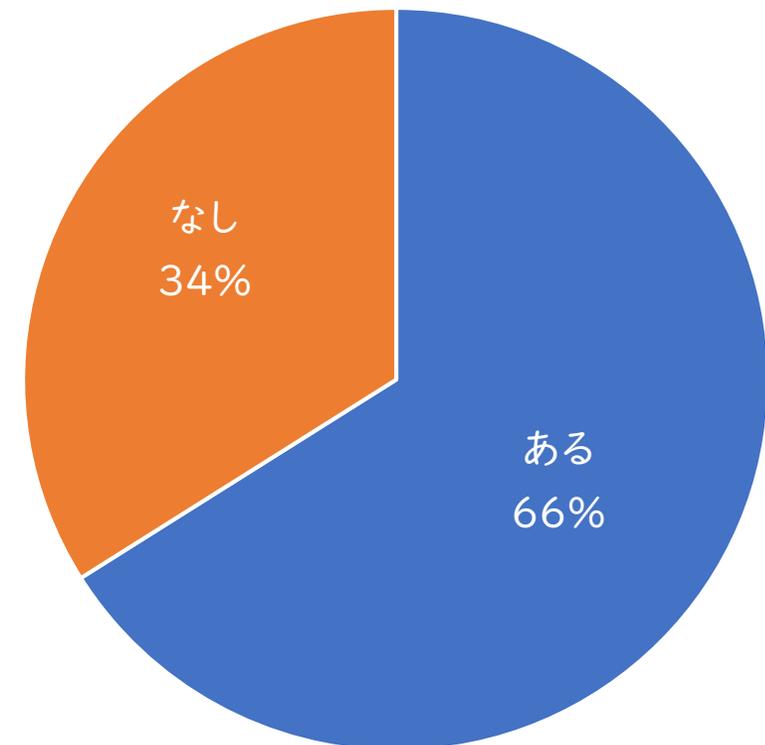


92%が自宅 8%が施設で交換

装具交換する人は？

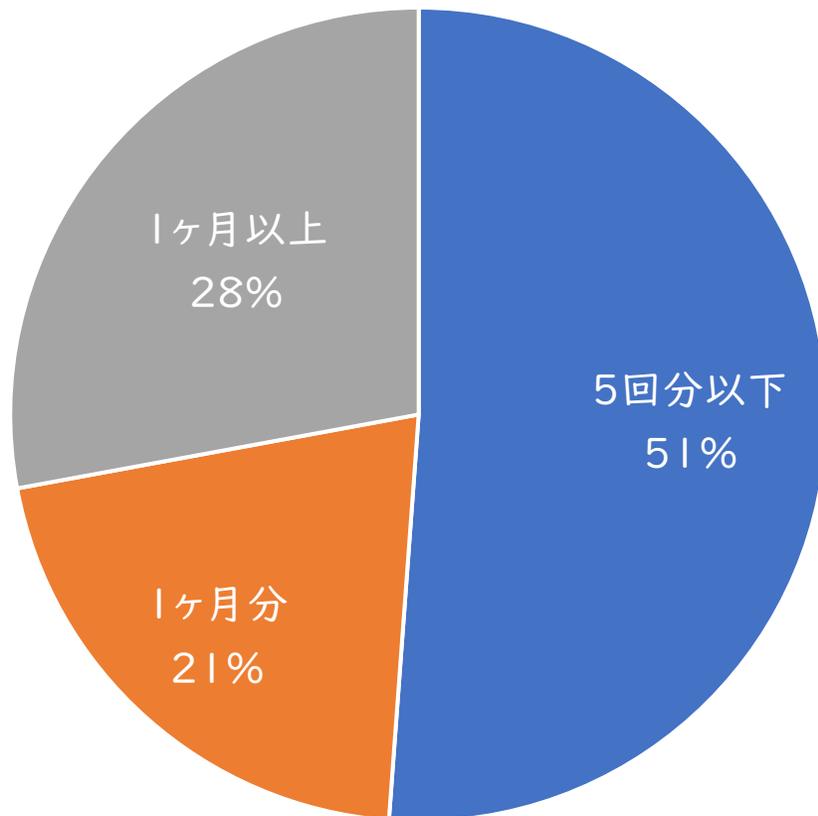


災害を考えたことがある？

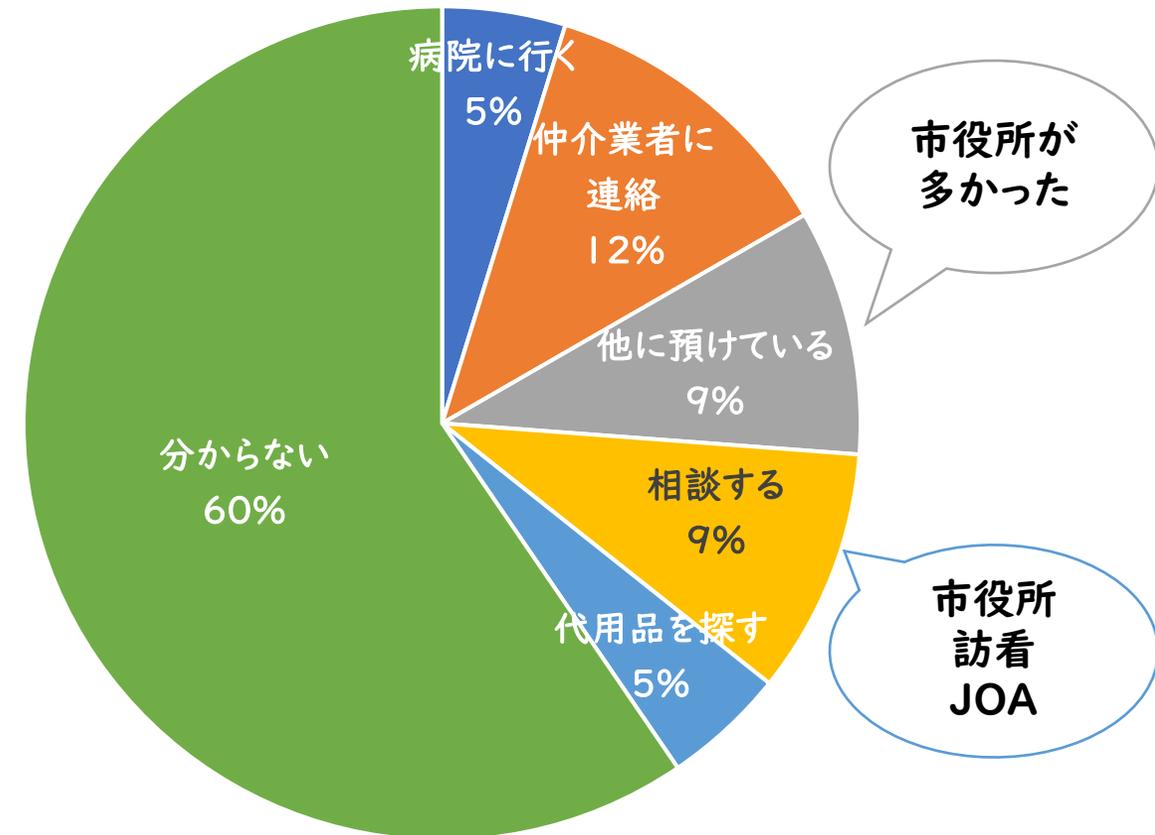


備蓄は100% ほとんどの人が自宅にある

備蓄数はどのくらい？



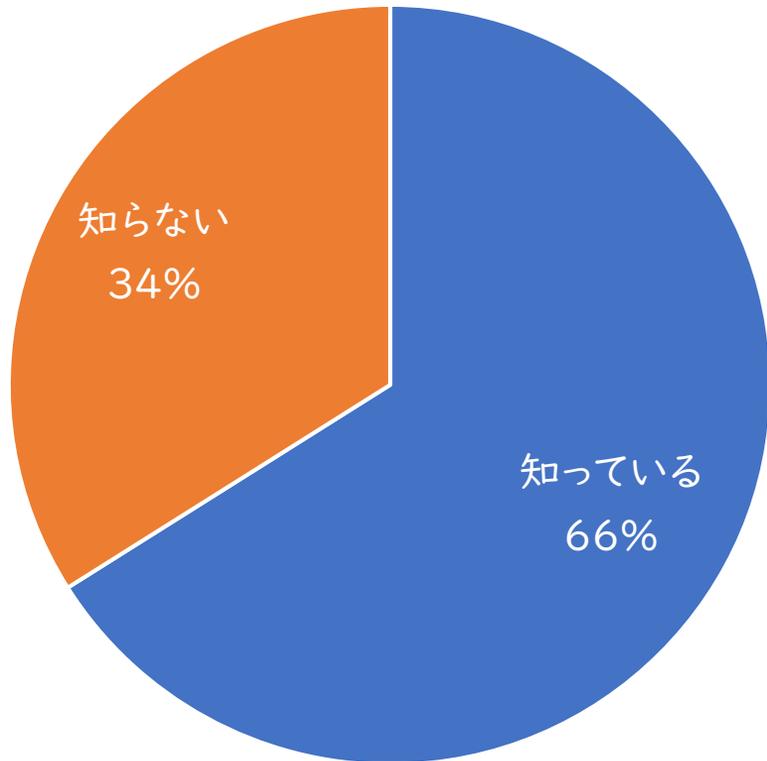
装具がなくなったらどうしますか？



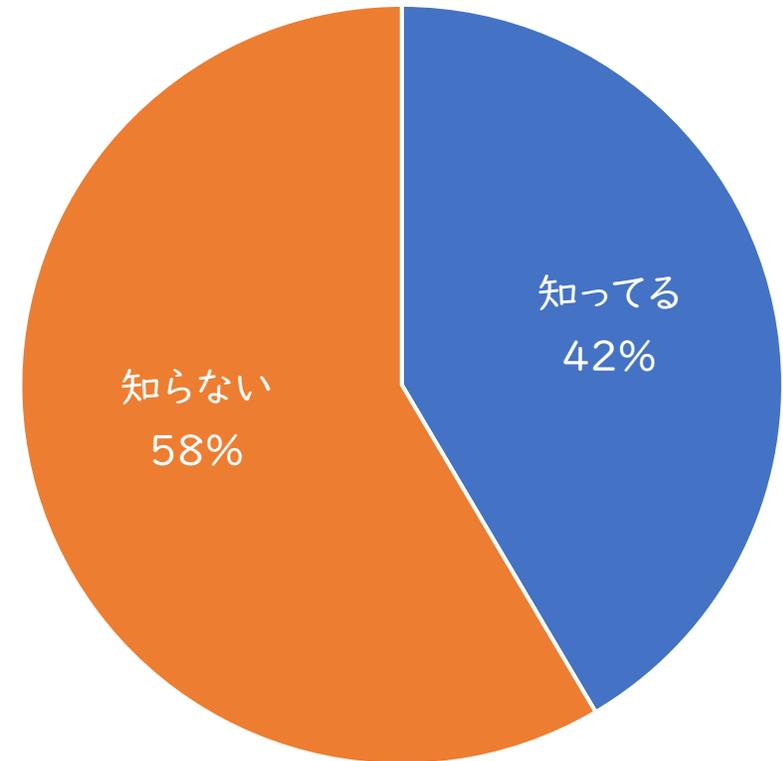
備蓄をしているから大丈夫と思っている人68%

退院指導をしているはずだが…

自分の装具を知っているか？



災害時のリーフレットを知っているか？



アンケートの結果から

- 装具交換で第三者支援を必要とする人も半数いる
⇒ 家族以外で支援が必要な人はどうするか？
- ほとんどの人が自宅で交換をしている
⇒ 他の場所での交換が出来るのか
- ある程度備蓄はしているが、ほとんどの人が自宅での備蓄
⇒ 自宅に何かあったら装具が無い状態
- 装具がなくなる…という事を想像していない
- 退院指導でリーフレットを渡し、装具を覚えておくことを繰り返ししているが伝わっていない

埼玉は災害がないんだからそんな心配するなよ…と言われました



埼玉SR講習会

地域連携研修会

訪問看護師対象研修会

JOA医療講習会

自助のためにあちこちで呼びかける

いま、私達ができる事は
オストメイト自身・病院スタッフ・地域のスタッフに災害時の
備えが重要だと知って貰う事



災害支援に行く立場から

東日本大震災・能登半島大震災の救護班の
実際

東日本大震災での経験

石巻を巡回している時に当院の救護員が聞かれました
「自分はウロストミーなんだけど、あんた達装具持ってないか？」
「もう5日目なんだ。どうしたら良い？」

『どうしたら良いのか分からなくて、石巻赤十字に行って下さい、
としか言えませんでした』

『救護でストーマケアのことなんて考えた事なかったです』
と報告されました





避難所で避難している人の安全と健康を守ることしかできなかった

盛岡赤十字病院のWOCNに会った時に「オストメイトの対応は大丈夫ですか？」と声をかけました。すると「ストーマの事を気にしてくれた救護員は初めてです。ありがとうございます」と言われました。

実際の災害時ではオストメイトの管理まで気が回らない事が多い

今回の災害発生の際に私自身が行ったこと

- 全国の赤十字施設からのDMAT・救護班が出発した
- そこから発信される情報は『悪路で進めない』『水が出ない』『トイレが使えない』『感染症が流行り始めた』

オストメイトがいたら…
支援をして欲しい

オストメイトへの支援を意識して貰うことだけ
違うのでは？

JSSCR学会とJWOC学会から提示されていた
情報を流した

「オストメイトの情報はない」「避難所ではオストメイトの話は出てない」

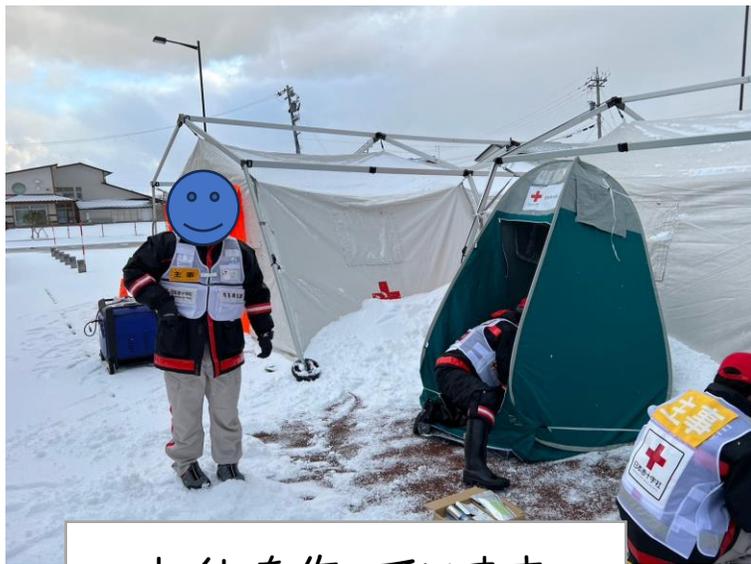
当院の救護班1班に埼玉SR講習会修了者が
2名いた事でオストメイトを気にしてくれた



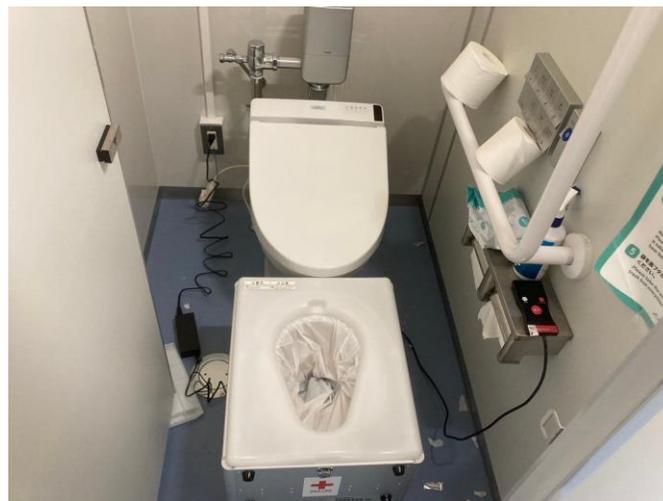
訪問したり、避難所でオストメイト支援の
ニーズを確認してくれていた

トイレ事情

ここで装具交換は無理
だと思います



トイレを作っています



オストメイトトイレを見つけました!



でも避難所にある訳ではなく、本部の一角にあったので、オストメイトは知らないんじゃないかって思いました

今回の震災を通して感じていること

- **自助がとにかく大事**

- オストメイトには備えが出来ているか繰り返し確認していく
- 地域との連携が取れるようなしくみを構築を早急におこなう
- WOCN同士の連携がスムーズに取れるようにする
- 救護にいく側にもストーマケアの教育をおこなう
- 日頃からスタッフに基本的なストーマケアができるように指導が必要



災害はいつ起きるか分かりません。
オストメイトの事を私達が意識して
情報を発信することが重要です。

まだまだ落ち着かない日々は続いています。
1日も早い復旧を目指して、一緒に頑張っていきたいと思えます。